

国際交流員(バム)が紹介する 「面白い！タイの文化」



タイ人の暮らし① 「自分の生まれた曜日を知っていますか」

「何曜日出生れですか？」

タイ人にこの質問をしたら、みんな即答できるはずです。私は自分の生まれた曜日はもちろん、家族の生まれた曜日も分かります。ちなみに、私は木曜日出生れです(>_<)

実はタイ人は、生まれた曜日をとても気にしています。その理由のひとつは、タイでは、曜日占いが、星座占いと同じくらい普及しているからです。(あまり当たらない気もしますが…)それに、お寺に行くと、それぞれの曜日の仏像が置いてあるのですが、自分の生まれた曜日の仏像のところに賽銭を入れます。(曜日の仏像については学校でも習います。)

お寺に置いてある曜日の仏像



「おはよう、月曜日」
月曜日に送り合う画像の例

仏像だけでなく、曜日の色もあります。その色はだれが決めたのか謎ですが、幼稚園から覚えさせられます。生まれた曜日の色を自分のラッキーカラーにする人も少なくないです。

曜日の色は、LINEでのコミュニケーションにも活用されます。その日の色の花の写真に添えて、あいさつのLINEを送り合うことが、タイのおばさんたちの日課なのです。

今週は、曜日に関連するタイの文化を紹介しました。ぜひ皆さんも、これを機に自分の生まれた曜日を調べてみてはいかがでしょうか？

★曜日の色：皆さんのラッキーカラーになるかも？

月

火

水

木

金

土

日

今週のタイ語：こんにちは/さようなら

●男性：サワディークラップ ●女性：サワディーカー